

Genius English Communication III Revised と *Genius* シリーズの特色

編集部

「コミュニケーション英語Ⅲ」教科書の *Genius English Communication III Revised* は、*Genius* コミュニケーション英語シリーズを締めくくる教科書として、*Genius I, II* で培った力をさらに伸ばし、高校卒業後の進路を見据えながら、英語を「実際に活用する」ことを意識した内容構成としました。*Genius* シリーズ全体の特色も交えながら、今回の改訂のポイントをご紹介します。

◆「世界をより深く考える」視点を身につける教材

Genius I, II, III 全体を貫く考え・ねらいは、生徒が「地球村」の住民のひとりとして、世界全体の課題を自分たちの問題として考える視点を身につけることです。

現代に生きる高校生にとって重要なテーマを選び、そのテーマについてⅠ～Ⅲを通してさまざまな観点から考える教材を配置して、多面的な視点を身につけられるようにしました。Ⅰの最初のレッスン Lesson 1 A Village of One Hundred からⅢの最後の Lesson 10 The “Poorest” President in the World まで、身近な話題から始まって、最後は世界全体を見渡すグローバルな視点を身につけることを目指しています。シリーズ全体で扱った主なテーマは次ページにまとめました。

Genius III 改訂版で新しくなった教材は、Lesson で3つ、Read On! で3つです。それらの詳しい内容や教材選択の観点などについては、編集委員の西川健誠先生の記事（12～13ページ）をご覧ください。

◆さまざまな読み方に対応した紙面レイアウト

4 技能を統合した活動を重視している *Genius* シリーズですが、*Genius III* については3年間の高校英語の仕上げとして、「実践的な読む力」を身につける手助けとなるよう紙面構成を変更しました。まず大きな変更としては、判型を B5 変型判から B5 判正寸に変更し、見開きで2パート分の英文を収めるようにしました。レッスン全体を通して読む速読にも、パートで区切りながらの精読にも、どちらにも対応できる構成です。また、パラグラフ間の関係をつかみながらの読解がしやすいよう、パラグラフ番号を付しました。

内容理解を確認する設問はレッスンの最後にまとめ、リスニングによる True or False と英問英答の他に、選択式の問題も用意しました。

◆4 技能をバランスよく育成する活動の数々

Genius I, II と同様、コンセプト・マップを使った口頭での要約活動、英文サマリーの作成、読んだ内容について話し合う Discussion、関連したテーマの調べ活動 Project も用意し、4 技能をバランスよく育成できる構成となっています。また、*Genius III* にはそれらに加え、レッスンの内容に関連したテーマについて、100～150語のまとまった英文を書くエッセイ・ライティングの課題も用意しています。今後4 技能型へ変わっていく大学入試へも、特別な教材を追加することなく、教科書だけで対応できるのが、*Genius* シリーズの大きな強みです。

◆ Genius I, II, III で取り上げた主なテーマと教材

世界情勢

I : L1 A Village of One Hundred (「100人の村」から見た世界)

III : L10 The “Poorest” President in the World (持続可能な社会とは)

環境問題

I : L4 Borneo's Moment of Truth (ボルネオの熱帯雨林)

II : L3 Nature Technology (自然を生かした科学技術)

III : L3 The Island in the Wind (デンマークのエネルギー改革)

科学

I : L6 Willpower and Sleep (睡眠の科学)

II : L8 Emotions Gone Wild (動物の感情)

III : L2 Artificial Intelligence: Is It a Blessing or a Curse? (AIの発展と未来)

III : L7 What Are Stem Cells? (iPS細胞と今後の医療)

平和・国際理解

I : L10 Life in a Jar (ユダヤ人の子どもを救った女性)

II : L4 Ahmed's Gift of Life (イスラエル・パレスチナ問題)

III : L1 Vancouver Asahi: The Road to Inclusion (カナダの日系移民)

日本の文化

I : L2 More Than Just a Piece of Cloth (風呂敷)

II : L5 The World of Miyazawa Kenji Is Our World (宮沢賢治の世界観)

III : L4 Quest for Traditional Colors (染織家・吉岡幸雄)

教育・進路

I : L3 I Am Malala (教育の重要性)

II : L9 Justice with Michael Sandel: What's the Right Thing to Do? (対話による授業)

III : L5 Practical Wisdom: What it Takes to Be Good at Work (仕事に求められる心構え)

スポーツ

I : L7 Mother of Women's Judo (女子柔道の母)

II : L2 Undokai in Malawi (運動会を通じた国際交流)

III : L8 Paralympic Games (パラリンピックの歴史)

世界の課題

I : L8 Water Crisis (水問題)

I : L9 Coffee and Fair Trade (フェアトレード)

III : L9 How to Feed the World in 2050 (食糧問題)